

たくさんの人が  
「同じことを考え」ていても  
各自自分の考えを出し合うと  
当然ひとりひとりの表し方は違うから  
その場にたくさん、少しずつ「違う考え」が集まってくる  
そうすると  
ひとりひとりが、出てきたたくさん考えを自分なりにまとめて  
各自それなりに納得できる「私の今の考え」にたどり着く  
ひとりひとりの「今の考え」は  
いずれまた  
たくさんの人たちの考えや新しい見方に触れて考え直されて  
変わってゆくし、多分、もっと良くなる  
学ぶとは、こういうことの繰り返し  
だから、誰でもいつでも学んでいるし  
誰の学びにも終わりが無い

三宅 なほみ

---

自治体との連携による協調学習の授業づくりプロジェクト  
平成27年度活動報告書

「協調が生む学びの多様性 第6集—私たちの学習科学を育てる—」

執筆・編集 飯窪真也 齊藤萌木 杉山二季 三宅なほみ

執筆協力 堀尚人 相良好美 今泉友里

平成28年3月18日

---

この報告書に関するご意見・ご感想をお待ちしています。  
本報告書及び付属DVDの内容を無断で複製、転載することはご遠慮ください。

〔連絡先〕

東京大学 大学発教育支援コンソーシアム推進機構 (CoREF)

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学 大学総合研究教育センター 気付

\*平成25年7月から東京大学 CoREF は、大学総合教育研究センター 大学発教育支援コンソーシアム連携部門として活動を行っています。

TEL 03-5841-3682 Email info@coref.u-tokyo.ac.jp